

車座会議報告書

総務文教常任委員長 連記 かよ子

今回は、那賀町地域おこし協力隊の7名の皆さんと5月14日に意見交換会を行わせていただきました。

地域おこし協力隊は、地域・団体が抱える問題に対する人材面の支援等をして、地域の課題解決と活性化に繋げることが目的として那賀町も平成25年度から採用しており、今年4月、新たに3名の方が那賀町地域おこし協力隊として採用されました。

まず始めに地域おこし協力隊の4名の方からそれぞれの地区で取り組まれた平成26年度活動報告をお聞きしました。主な内容は、まちづくり推進（もんでこい丹生谷運営委員会事務局・なかなかツーリズム関連・那賀町青年団活動）、山村資源創造（きさわ杉の娘楽校の手伝い・学生地域づくりインターンシップ・古民家ゲストハウス改修）、農林資源振興（柚冬庵カフェくるく活動・地域イベント参加・宅配弁当・調理・メニュー開発・ワークショップ・鳥獣害対策）、都市交流推進（山村留学センター「結遊館」の業務手伝い・展示会、移住フェアへの参加）などです。

意見交換では、議員から那賀町で生活できる目処は立つのかと質問があり、協力隊から林業やゆずをやってみたい、田や畑でたくさんの作物を作ってみたい、今年1年でどこまでできるか自分を試してみたいなど、積極的な考えを聞くことができました。

また、協力隊から那賀町内には同世代が少なかったことや、住居を探すのに苦労したといった話があり、今後も協力隊の募集が広がっていくと思うので、空き家を用意していただき、そのお世話には必ず地元の人を紹介してほしいと要望がありました。

那賀町の良さについて聞いてみましたので、ご紹介いたします。

自然が豊かなところ、木沢の大きな岩、人（炭焼きをしていたおじいちゃんがかっこいい）、川（こどもを泳がせても安心）、大釜の滝など那賀町の良さについてもたくさん話をしていただきました。

これからの課題・目標については、地域の魅力・情報発信、移住に結びつくイベントの運営、法人設立準備などを掲げております。少しでも多くの方が那賀町に訪れ、地域の良さを感じ、移住に繋がっていけるよう、私たち議員も地域おこし協力隊と共に那賀町の活性化に向けて取り組んでいきたいと思っております。

私たち議会は、今後も引き続き各種団体の方々との意見交換会を実施したいと考えておりますので、意見交換を希望される団体の皆さんは、遠慮無くお近くの議員または議会事務局までお申し付けください。ご連絡をお待ちいたしております。

